



プロフィール

内館牧子 (脚本家)

1948年9月10日 秋田市生まれの東京育ち。
武蔵野美術大学卒業後、三菱重工業(株) 入社。
13年半のOL生活を経て、1988年に日本テレビ水曜グランドロマン「バラ」で脚本家デビュー。
2003年4月 東北大学大学院 文学研究科 宗教学研究室に入学。2006年3月に修了。

作品

「ひらり」(NHK朝の連続テレビ小説)「毛利元就」(NHK大河ドラマ)などの脚本や小説、対談集、エッセイ集を数多く執筆し、「女はなぜ土俵にあげられないのか」「男の不作法」「女の不作法」等、盤石な男社会への挑戦と許容が話題になり、最新小説「すぐ死ぬんだから」は20万部越えのベストセラーとなった。また、小説「終わった人」もベストセラーになり映画化された。

1993年 「第1回 橋田壽賀子賞 受賞」(ひらり)
1995年 「文化庁芸術作品賞」(てやんでえッ!)
1995年 「日本作詩大賞 入賞」(唄・小林旭 / 腕に虹だけ)
2000年 「放送文化基金賞 受賞」(私の青空)
2011年 「第51回モンテカルロテレビ祭・テレビフィルム部門『最優秀作品賞』、
『モノコ赤十字賞』受賞」(塀の中の中学校)

・ノースアジア大学/客員教授 ・公益財団法人 社会貢献支援財団/副会長 ・公益財団法人 日本相撲協会/元 横綱審議委員 ・東京都教育委員会/元 教育委員 ・文部科学省 文化庁国語審議委員会/元委員 ・文部科学省 文化庁文化審議会 国語分科会/元委員

内館 牧子氏語る

「くすんだジジババにはなりたくない」

日時 2019年 10月26日(土)

会場 リーガロイヤルホテル広島4F ロイヤルホール

時間	17:30 : 受付	会費 15,000円
	18:00 : 開場	
	18:30 : 開会	主催 JOIN広島
	: ディナー	
20:00 : 講演	連絡先 082-822-1830 090-3374-4293(山田)	

JOIN広島は、女性の地位向上、女性の社会参加の促進、社会奉仕などを目指して活動している奉仕グループです。「心とディナーのタベ」の収益金はこのような活動のために使わせていただきます。